

2023年5月

各位

三菱UFJ国際投信株式会社

「eMAXIS」と『eMAXIS Slim』の誤認購入に関するご注意について

投資家のみなさまにおかれましては、三菱UFJ国際投信が設定・運用するノーロード・インデックスファンド・シリーズであるeMAXISシリーズ^{*1}にご興味ご関心をお持ちいただきありがとうございます。

当シリーズは多くの投資家のみなさまにご支持いただき順調に純資産総額を増やしております。特に「eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)」につきましては、国内公募株式投信(除くETF)^{*2}のなかで純資産総額が最大規模のファンドとなっております。これもひとえにみなさまのご支持のおかげと心より御礼申し上げます。

さてeMAXISは2009年から運用を開始したファンドシリーズで、設定当初は業界最低水準の信託報酬率でしたが、現在は「業界最低水準の運用コストを将来にわたってめざし続ける^{*3}」というコンセプトのもと、2017年から設定が始まりました『eMAXIS Slim』シリーズと比較しますと信託報酬率が高くなっております。

この信託報酬率の違いは、『eMAXIS Slim』シリーズの販売をオンライン取引に限定し、目論見書等の交付も店頭での手渡しや郵送ではなく電子交付に限る等、徹底したコスト削減を実施しているのに対し、eMAXIS(除くeMAXIS Slim)はオンライン取引のみならず対面販売でも^{*4}ご購入が可能となっており、必要に応じて販売担当者から印刷物を使いながらの説明を受けられるファンドであること等の印刷コスト等を加味した信託報酬率体系となっていること、などから生じております。

eMAXIS(除くeMAXIS Slim)と『eMAXIS Slim』シリーズの信託報酬率の水準には上記のような背景があり一定の差が生じております。

販売会社のオンライン取引の対象ファンドに両ファンドがラインアップされている場合、両ファンドの特徴を踏まえたうえでみなさまのニーズにあった商品をご選択いただくようお願いいたします。

下記に、ファンドの商品性が同種(連動する投資成果をめざす市場指数等が同一もしくは類似)であるファンドをお示ししています。オンラインでのご購入の際にはファンド名称にご注意くださいますようお願いいたします。

今後とも弊社投資信託をご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

※1 「eMAXISシリーズ」とは、eMAXIS、eMAXISプラス、eMAXIS Slim、eMAXIS Neoで構成されるファンドシリーズ名称です。

※2 国内公募株式投信（除くETF）5,556本のファンドを対象（2023年4月28日現在）。（出所）NRI/Fundmarkのデータを基に三菱UFJ国際投信にて調査。

※3 業界最低水準の運用コストを目指す一環として、公正な比較の対象となる他社類似ファンドに係る信託報酬率が当社ファンドを下回る場合、ファンドの継続性に配慮した範囲で信託報酬率を引き下げることが基本とします。ただし、信託報酬率が業界最低水準となることを、保証等するものではありませんのでご注意ください。

※4 販売会社によってはeMAXIS（除くeMAXIS Slim）がオンライン取引のみの取り扱いとなる場合があります。

以上

【ご参考】

誤認購入の可能性があるファンド例

投資対象	eMAXIS	eMAXIS Slim
日経平均	eMAXIS 日経225インデックス	eMAXIS Slim 国内株式（日経平均）
TOPIX	eMAXIS TOPIXインデックス	eMAXIS Slim 国内株式（TOPIX）
国内債券	eMAXIS 国内債券インデックス	eMAXIS Slim 国内債券インデックス
国内リート	eMAXIS 国内リートインデックス	eMAXIS Slim 国内リートインデックス
S&P500	eMAXIS S&P500インデックス	eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）
先進国株式	eMAXIS 先進国株式インデックス	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス
先進国債券	eMAXIS 先進国債券インデックス	eMAXIS Slim 先進国債券インデックス
先進国リート	eMAXIS 先進国リートインデックス	eMAXIS Slim 先進国リートインデックス
全世界株式	eMAXIS 全世界株式インデックス	eMAXIS Slim 全世界株式（除く日本）
		eMAXIS Slim 全世界株式（3地域均等型）
		eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）
新興国株式	eMAXIS 新興国株式インデックス	eMAXIS Slim 新興国株式インデックス
8資産	eMAXIS バランス（8資産均等型）	eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）

※上記はeMAXIS（eMAXIS Slimを除く）およびeMAXIS Slimのファンドのうち、誤認購入の可能性があるファンド例であり、「eMAXISシリーズ」の全ファンドを網羅しているものではありません。

※信託報酬率の詳細は各ファンドの交付目論見書をご確認ください。交付目論見書は弊社ホームページ（<https://emaxis.jp/index.html>）でご確認いただけます。

■ eMAXISシリーズのリスクとお客さまにご負担いただく費用について

【eMAXISシリーズのリスク】

● 基準価額の変動要因

基準価額は、株式・リート市場の相場変動による組入株式・リートの価格変動、金利変動による組入公社債の価格変動、需給や為替、金利の変化等によるコモディティの価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスク、特定のテーマに沿った銘柄に投資するリスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

【eMAXISシリーズに係る費用について】

購入時	購入時手数料	ありません。
保有期間中	運用管理費用 (信託報酬)	<p>運用管理費用（信託報酬）の総額は、以下の通りです。 ファンドにより定められた一定率（年率0.09372%（税抜 年率0.0852%）以内～年率0.9%程度（税抜 年率0.86%程度））を日々の純資産総額にかけた額^{*1}</p> <p>（有価証券の貸付の指図を行った場合） 有価証券の貸付の指図を行った場合には品貸料がファンドの収益として計上されます。 その収益の一部を委託会社と受託会社を受け取る場合があります。 この場合、ファンドの品貸料およびマザーファンドの品貸料のうちファンドに属するとみなした額の49.5%（税抜45.0%）以内の額が上記の運用管理費用（信託報酬）に追加されます。</p> <p>※上場投資信託（リート）に投資する投資信託の場合は上場投資信託の費用がかかりますが、上場投資信託は市場の需給により価格形成されるため、当該費用は表示しておりません。</p>
	その他の費用・ 手数料	<p>監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用、マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額、信託事務にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。</p>
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額または換金申込受付日の翌営業日の基準価額に上限0.3%をかけた額をご負担いただくファンドがあります。

*1 料率にはマザーファンドの投資対象とするETFの信託（管理）報酬率を含みます。

上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

<課税関係>課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。また、一部のファンドはつみたてNISA（非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度）の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、eMAXISシリーズを構成する投資信託^{*2}を想定しております。費用の料率につきましては、eMAXISシリーズを構成する投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率（最小の料率を併記する場合があります）を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）でご確認の上、慎重にお選びください。

*2 eMAXIS、eMAXISプラス、eMAXIS Slim、eMAXIS Neoを構成する投資信託

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

- 当資料は、「「eMAXIS」と『eMAXIS Slim』の誤認購入に関するご注意」についてお知らせするため三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は投資勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご留意ください。

交付目論見書の入手先は弊社ホームページもしくはお客さま専用フリーダイヤルでご確認いただけます。

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ホームページアドレス：<https://www.am.mufg.jp/>

お客さま専用フリーダイヤル：0120-151034

【受付時間／9：00～17：00（土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）】